

木山中Spirit

益城町立木山中学校
平成29年7月19日
NO6 文責 河瀬清彦

感動をありがとう！

6月24日(土)、25日(日)に、上益城郡中学校総合大会が行われましました。(雨天延期のため一部の競技では26日、27日にも行われました)

私は、卓球競技と空手道競技の会場に詰めていたため、全ての競技を見ることができませんでしたが、どちらの競技も、今まで練習したことを全て出しきろうという意気込みを感じ取ることができました。また、他の競技についても、顧問の先生方からは「生徒たちは、みんな頑張っていました」と報告がありました。結果として「勝ち」「負け」がついてしまいましたが、木山中学校の生徒の皆さんは、悔いのない素晴らしい中学校総合大会だったことだと思います。さらには、生徒の活躍は、木山中学校・益城町の復興のエネルギーになったと思います。「本当に感動をありがとう」と言いたいと思います。この経験で得た力は、生徒の将来の夢実現のために必ず役に立つはずです。特に3年生は「自信」をもって、これからの進路選択に向け努力し続けてほしいと思います。

さて、木山中学校から県大会に出場する競技は、右の通り6競技です。県大会は、7月22日(土)、23日(日)に、各会場で行われます。今度は、郡の代表として思う存分に県大会を楽しみ、活躍してきてください。また、私たちに元気を与えてほしいと思います。

県中体連会場一覧	7月22日(土)	7月23日(日)
男子バスケットボール	大矢野町総合体育館	
男女ソフトテニス	八代市テニスコート	
卓球	人吉スポーツパレス	
剣道	錦町勤労者体育センター	
空手道		菊池市総合体育館
柔道	相良村総合体育館	

命を守ることを優先に！

7月4日(火)の台風3号の接近では、被害等ありませんでしたか。木山中学校は、校舎への被害はありませんでしたが、樹木の枝が折れ、その枝がぶら下がったままになったりと、登下校に危険な状態となりました。(危険な枝は、その日のうちに教育委員会の方で対応していただきました)休校についても、当日の朝早い時刻になってしまいましたが、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきありがとうございます。また、翌日には大雨となり、木山中学校区内でも避難勧告が出ました。予測の難しい天候不順がこれからも続くと考えられます。そこで、「自分の命は自分で守る」ことを第一優先にしてくださいと言いたいと思います。そのためには、情報をたくさん収集することと、その情報から何が正しい行動なのか判断し行動する力だと思います。先日、防災アンケートを実施しましたが、熊本地震の経験から避難場所、持ち出す荷物、災害が起こった時の行動等について、多くの家庭で話がなされていたように思えます。しかし、全家庭ではありませんでした。また、今回心配したのは、水や風の被害です。地震の他に、台風、水害、山崩れ等の被害も予想されて、もう一度ご家庭で「命を守る行動」について話をしてみてください。

PTA ビーチボールバレー大会開催

6月16日(木)に、PTA ビーチボールバレー大会を開催しました。親睦と聞いていましたが、保護者の皆様の熱気に圧倒された大会となりました。結果は、なんと優勝と準優勝が、同じ1年1組のBチームとAチームとなりました。期末テスト1日目の夜とあって、子どもたちは、家でテスト勉強をしている間に、ちょっとは気が引けながらも、怪我をする方もいらっしやなく、楽しく保護者同士、保護者と教職員の親睦を深めることができました。保護者の皆様には、多くの学校行事にご理解とご協力をいただいておりますが、このような親睦を深める場があるということは大変有意義なことだと思います。保護者と教職員が顔と顔を突き合わせて、お子様や学校のことを話することが、子どもの健全育成に取組むための基盤です。今後とも、学校教育へのご理解とご協力をお願いしますと共に、ご相談等がありましたら、いつでも学校にご連絡、ご来校ください。



また、4位までのチームは8月6日(日)に行われる町の大会に出場します。さらに練習を重ね、優勝目指しましょう！

大会結果	優勝	1年1組Bチーム	準優勝	1年1組Aチーム
	3位	2年2組Aチーム	4位	1年2組Aチーム

元気をいただきました！

今年、世界中から復興支援の方々をお迎えしています。5月8日（月）には、スウェーデンから来ていただいたレーナ・マリアさんの美しい歌声と意志の強い人生観に感銘を受けましたが、

今回は、アメリカから来ていただき、6月29日（木）の「ヤングアメリカンズ」の公演に中学生が参加させていただきました。

午前中は、3年生が津森小学校及び益城中央小学校の高学年の児童と共に、午後の本番に向けて歌とダンスに練習を行いました。そして、午後には、木山中学校3年生と2つの小学校高学年児童とヤングアメリカンズの方々と一緒に迫力ある歌とダンスを見事に披露してくれました。午後の公演は、木山中学校の1年生、2年生もいっしょに観ましたが、午前中のみの練習とは思えないぐらい、全員の歌やダンスがそろっていることに感動しました。

しかし、一番感動したことは、「やればできる」ことを3年生自身が身をもって分かってくれたことです。熊本地震から1年と数ヶ月経ちましたが、益城町の復旧、復興と一緒に、自分の人生をつくり上げていかななくてはなりません。これから自分が経験するであろう多くのことに、あきらめることなく、今回体験した「やればできる」ことを信念として、木山中学校・益城町の復旧・復興や自分の人生設計に挑戦してほしいと思います。

本当に元気をいただいた公演でした。また、本当に、やればできる木山中学校生でした。！！

今後の復興支援としては、「青い目の人形」の贈呈式が、生徒の交流会としては、高知新聞主催で行われる交流会、来年修学旅行で訪れる西宮市立山口中学校の先生方との打ち合わせ等が夏休みに計画されています。



【午前中の練習の様子】



【午後の本番の様子】

自分と友達の「命」を大切にしよう！

7月1日（土）に授業参観とPTA親子ふれあい講演会が行われましたが、多くの保護者の皆様のご参観ありがとうございました。学級懇談会も行われ、1学期のお子様の様子や夏休みに向けての心構え等、情報交換が担任と、または保護者様同士でできたことと思います。

さて、6月20日（水）のいじめ根絶講話、21日（水）の救命救急法講習会と7月1日（土）行われましたPTA親子ふれあい講演会の共通のテーマは「命を大切にしよう」だと思います。

いじめ根絶講話では、現職の・・・弁護士様をお迎えし、いじめは絶対許されないことやSNSでの不注意なやり取りからいじめに発展する事例等を分かりやすく話していただきました。いじめの講話等を聴くと必ず思うことは「いじめはいけないことと分かっているのに、なぜいじめは起こるのだろう」ということです。これには「人間の心の弱さ」があるのだと私は思います。

「強い心」を育てるには、どのように中学生に関わっていけばよいか等を、もっと学ばなければならないと痛感させられます。

救命救急法講習会は、今まで職員のみでの講習会でしたが、今年は、中学生もできるようになってほしいとの思いで、授業の一環として実施しました。益城西原消防署の職員の方を講師としてお迎えし、各学年1時間という短い時間でしたが、蘇生法やAEDの使い方を学びました。命を救うための正しい行動がとれる中学生に一步近づいてくれたことを嬉しく思います。

また、**PTA親子ふれあい講演会**では、元中央病院心療内科医師の・・・様をお迎えし、「命」についての講演をお聞きすることができました。

毎日の「時間」は「命」である。自分の時間をどう使うかということは「自分の命をどう使うか」ということや自分の心のコントロール法等、「命」の大切さと、「命」を大切にしていける方法を教えていただきました。

木山中学校では、このような講演等を通し、「命」の大切さを生徒に語っていきたいと思います。ご家庭でも、「命」の大切さについて語り合っていたいただければと思います。



【いじめ根絶講話】



【救命救急法講習会の様子】

